

Bangladeshネトロコナ県における気候変動による洪水への地域住民の適応能力とレジリエンス強化

活動地域  バングラデシュ

ひろげる助成

2年目

実践

対象農民の田畑で収穫された乾期作物 **18種**

青少年対象農業研修参加者 **188人**

今年度計画の達成度 **100%**

目標達成度 **75%**



乾期作物用（冬期）モデル農場のようす

活動内容と成果

コメの単一作物栽培による洪水時のリスクと環境負荷を学んだ農民（青少年188人を含む）は、在来品種の稲と乾期作物栽培（野菜）をモデル農場にて試験し、品種の選定を行った。

また、洪水が起きても作物が継続的に収穫できるよう、農民がお金のように種・種もみを保管し、必要な時に保管分を取り出したり、借りたりするシードバンクを設置した。すでに一部の農民は、収穫した種・種もみを保管している。

これらの活動に興味を持った非事業地の農民が、地域で乾期作物栽培やシードバンクの設置を始めようとしている。



シードバンク外観

課題

- ①気候変動から頻発・長期化する洪水により稲の収穫量が減少・全滅すること
- ②土壌・河川の生態系が人間の活動によって崩れていること

目標

事業地において、小規模農家及び漁師が農業・漁業を持続的に行えるよう、洪水への対応策を自ら考え、実施する（農業のレジリエンス強化）。



今後の展望

1年次に植えた在来品種が豊富に収穫でき、農民はその効果を実感している。3年次は、農民が選定した稲や野菜の品種をそれぞれの田畑で栽培していくため、導入した農法が自走していく形を作れるようサポートを行う。

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

パイヤーが農民の収入源となるコメを生産コストよりも低い価格で不正に買い取るケースがあり、生活に苦しむ農民がいた。

■ 工夫した点

コメより高額で売れる乾期作物をモデル農場で農民とともに栽培した。参加農民は3年次に個人の畑で乾期作物を栽培する予定。

House#3/1, Flat-5A, Lalmatia, Block-F, Dhaka, 1207, Bangladesh
 電話：+880-2-9132372, +880-1552-389857
 E-mail : info@barcik.org.bd
 HP : http://www.barcik.org.bd

